

旧 J I S 規格

マシンキーなら... 種類の豊富なベル印マシンキーをお選びください。



日本工業規格

用途

滑りキーは軸上をボスが軸方向に動くときに用いるキーで、一般の機械用として、広い範囲にわたって用いられるものです。形状からみれば、沈みキーの平行キーと同じですがキーみぞの寸法許容差によって、平行キーは固定用のキーとして使われますが滑りキーは、移動用のキーとして用いられるものです。

種類

滑りキーには固定用ねじのあるものとないものがあります。

- 固定用ねじを用いないもの……………1種
- 固定用ねじを用いるもの……………2種

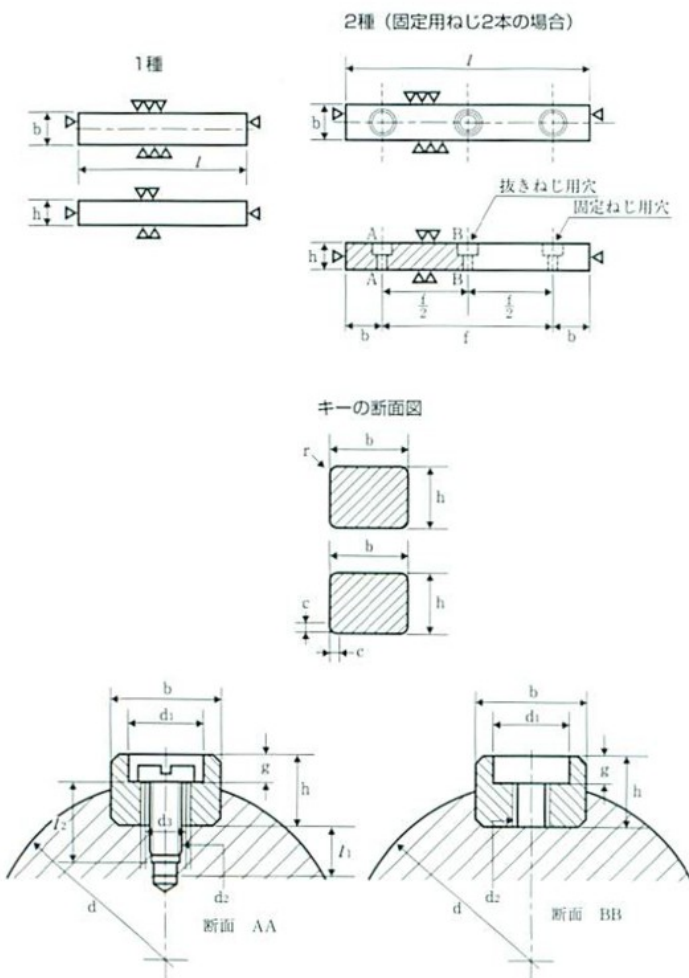
材料

キーの材料は次に示すものを一般に使用します。
 S45C JIS G 4051 (機械構造用炭素鋼)の8種
 S45C-D JIS G 3123 (ミガキ棒鋼)
 SF-55 JIS G 3201 (炭素鋼鍛鋼品)の5種
 注 御要求に応じ、SUS304、SUS316、SCM435、SK-5などの特殊材質にても製作致します。

形状寸法

滑りキーの形状及び寸法

(単位:mm)



キーの呼び寸法 b×h	キーの寸法								
	b		h		r または c	d ₁	ねじの呼び d ₂	d ₃	g
	基本寸法	寸法差 (h8)	基本寸法	寸法差 (h10)					
4×4	4	0 -0.018	4	0 -0.048	0.5	-	-	-	-
5×5	5	0 -0.018	5	0 -0.048	0.5	-	-	-	-
6×6	6	0 -0.018	6	0 -0.048	0.5	-	-	-	-
(7×7)	7	0 -0.022	7	0 -0.058	0.5	-	-	-	-
8×7	8	0 -0.022	7	0 -0.058	0.8	6	M3	3.4	2.3
10×8	10	0 -0.022	8	0 -0.058	0.8	6	M3	3.4	2.3
12×8	12	0 -0.027	8	0 -0.058	0.8	6	M4	4.5	3

キーの呼び寸法 b×h	キーの寸法									
	b		h		r または c	d ₁	ねじの呼びd ₂		d ₃	g
	基本寸法	寸法差 (h8)	基本寸法	寸法差 (h10)			メートルねじの場合	ワイトねじの場合		
15×10	15	0 -0.027	10	0 -0.058	0.8	10	M5	-	5.5	3.7
18×12	18	0 -0.027	12	0 -0.070	1.2	11.5	M6	-	6.5	4.3
20×13	20	0 -0.033	13	0 -0.070	1.2	11.5	M6	-	6.5	4.3
24×16	24	0 -0.033	16	0 -0.070	1.2	15.0	M8	-	8.8	5.7
28×18	28	0 -0.033	18	0 -0.070	1.2	17.5	M10	W ³ / ₈	11	10.8
32×20	32	0 -0.039	20	0 -0.084	2	17.5	M10	W ³ / ₈	11	10.8
35×22	35	0 -0.039	22	0 -0.084	2	17.5	M10	W ³ / ₈	11	10.8
38×24	38	0 -0.039	24	0 -0.084	2	17.5	M10	W ³ / ₈	11	10.8
42×26	42	0 -0.039	26	0 -0.084	2	17.5	M10	W	11	10.8
45×28	45	0 -0.039	28	0 -0.084	2	20	M12	W ¹ / ₂	14	13.5
50×31.5	50	0 -0.039	31.5	0 -0.100	2	20	M12	W ¹ / ₂	14	13.5

2種の固定用ねじの数は、lが4b以下のときは1本、4bをこえ8bまでのときは2本、8bをこえるときは3本とする。
 抜きねじ穴の固定用ねじ2本および3本の場合はすべて1箇所とする。